

平成31年度 十字会経営方針・運営目標

社会福祉法人十字会

1. 経営方針

- (1) 人間としての尊厳と社会連帯の思想を基本理念とし、公平・公正な法人運営を行う。
- (2) 常に健全かつ活力ある経営に努めるとともに、民間社会福祉事業としての先駆性・独自性を発揮し、地域住民の期待に応える。
- (3) 広く法人・施設（事業所）の機能を挙げて、地域福祉の充実・発展に寄与する。

2. 運営目標

(1) 本部機能と施設間の連携

- ①社会福祉法人十字会として、本部と施設それぞれの機能の分担と集約、共通課題への連携と高度化等を進め、施設・事業所の専門性、効率性、並びに組織性を高める。
- ②IT活用による緊急時の連絡体制の構築を行い、迅速な対応を図る。

(2) 安全・安心な施設経営

- ①防災時の避難訓練の計画、事業継続計画（BCP）の策定を行う。
- ②十字会の事故報告を集約し、データーによる危険予知を行うことでリスクの最小化に努める。
- ③施設における「身体拘束等の適正化のための指針」に基づいて職員全員に周知するとともに、家族に説明し理解を求める。

(3) 職員の人材育成及び活力のある職場づくり

- ①専門的知識や技術の修得・モラルの向上を目的に職員研修を定期的に計画する。
- ②能力や実績を反映する成果評価制度を実施し公正な評価を行う。
- ③働きやすい労働環境づくりに努めると共に、職員全体の交流を図る場を計画する。

(4) 透明な事業経営

- ①外部機関による事業評価を受け、より質の高いサービスの提供を目指す。
- ②個人情報を適切に取り扱った上で、情報の積極的な発信・開示を行う。
- ③サービスに対する意見や苦情内容の検討及び分析を行い、第三者委員会に報告する。

(5) 地域との共生

- ①真庭市の「まにわささえ愛ネット」に参画し地域における公益な取り組みを行う。
- ②地域ニーズを的確に捉え、非常災害時に福祉避難所として被災者の支援を行い地域福祉サービスの役割を果たす。